

宮 若 生 活

Public Relation Magazine **Miyawaka city**



My Favorite Communications



今の時代だからこそ
アナログなつながりから
地域とあなた、人と人がつながる
コミュニケーションはもっと広がる



宮若市が誕生して7年が経過し、都市基盤整備が進んでいます。総合計画に掲げた重点プロジェクトを着実に実行してきた平成24年と、さらなる飛躍を目指す平成25年の展望を、有吉哲信市長に伺います。



宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」



光陵グリーンスタジアム



宮田東中学校建設現場を確認する有吉市長



西鞍の丘総合運動公園芝生フィールド

さらに
一歩
前へ

時代と次代を担う子どもたちを育むために今できることを

明けましておめでとうございませう。市民の皆さんは平成25年の新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

「意外でした」という言葉。

昨年は市域を東西に渡って整備してきました青少年育成ゾーンがカタチとなり、よい意味でこの言葉に出くわすことが多かったように感じます。

西鞍の丘総合運動公園芝生フィールドではジュニアサッカーのあがれでもあるフジパンカップなど、大きな大会が開催され、宿泊や飲食店など大きな経済効果もありました。大会関係者から交通アクセスの良さや宿泊地との距離、そして施設の内容にいたるまで、絶賛の声を頂くことができました。

5月には宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」が念願のオープンを迎えました。子育て支援センターを併設した効果もあり、年間利用者数も予想を上回るものとなっています。今も、市民の皆さんからたくさんの浄財を頂いています。特に宮田母子寡婦福祉会から

寄贈していただきました「白いピアン」は市の文化活動をアピールしていくためにも、積極的に活用していきたいと思っています。

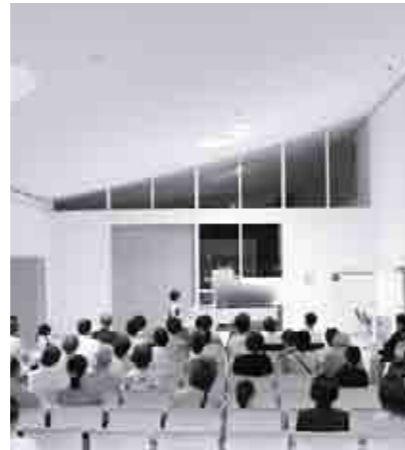
そして、光陵グリーンスタジアム。元有名プロ野球選手を迎え8月に行ったオープンイベントの成功から、高等学校野球連盟や大学関係者から利用したいという声をいただいています。誰が想像したでしょうか。この場所に公認規格を有する野球場ができることを。野球好きの人としてアピールしていきたいです。

このようなスポーツ施設や文化施設、民間活力による光インターネット整備など一年を振り返ってみると、市の魅力が内外に発信することができたのではないのでしょうか。

先日、雨が降るなかでしたが4月に完成を予定している宮若東中学校と若宮幼稚園の園舎を視察してきました。この目で工事の進み具合や状況を確認して改めてすばら



子育て世代の定住に不可欠な幼児教育の充実にも取り組んでいます。



宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」エントランスコンサート。

積極的に、さらに1歩前へ

しい学校、そして幼稚園ができることに心が躍りました。

「雨降って地固まる」といいますが、困難な課題がある中で、現場の先生の意見に耳を傾け、教育効果を最大限に発揮できるよう校舎や体育館、武道場などを配置することができました。また、グラウンドには中体連で決められている規格を有している野球場とサッカー場も整備。四階建てで全教室に空調を備え、エレベーターも設置した近隣にはないグレードの高いインテリジェンスな学校となるでしょう。

今後もハード面のまちづくりを進めていくためには、市の財政負担を最小限にとどめなければなりません。身の丈にあったものを補助金や交付金などを有効に活用しながら、取り組んでいきます。地域の皆さんには工事の騒音など、ご迷惑をおかけしていますが、ご協力いただいていることに感謝しています。

市のランドデザインともいえる第一次宮若市総合計画も前期5年間を終え、4月からは後半の計画へと入っていきます。良質な光陵地区の住宅団地の造成など、これまででない新しい定住施策も展開していく予定です。潤いと活気に満ちた質の高いまちづくりを目指して、これまで以上に積極的に、さらに一歩前へ、市政の歩みを進めていく決意です。ご期待ください。

interview



**西川真央さん
国連ハビタット賞銀賞受賞**

「宮若市がこんなまちになったら…」
西川真央さん【宮田南小学校5年生】

緑がたくさんあって、
自然があるまちが好きだから
住んでいる宮若市の
自然を守っていきたい

「大きな災害が発生したり、地震や竜巻がきても、移動できるまちがあったら怖くないですよ。なので、学校と校庭には足がなくて動けるんです。雨が降っても全体を覆うことができるバリアがあるので、海の上でもどんな場所に移動できても止まることができます。」



「移動できたらいいなって思ったんです」と西川さん。
「大きな災害が発生したり、地震や竜巻がきても、移動できるまちがあったら怖くないですよ。なので、学校と校庭には足がなくて動けるんです。雨が降っても全体を覆うことができるバリアがあるので、海の上でもどんな場所に移動できても止まることができます。」

西川さんや吉村さんの作品を含むアジアの子ども達が描いた13作品は、1月23日から2月1日までは飯塚信用金庫で、2月4日から8日まで磯光郵便局で見ることができます。



丁寧に色を使い分け、防災に強いまちを表現しました。発想もとてもユニークです。



「よりよいまちをつくるため、私だったらまちをこう変える。」
今回で十二回目となる世界ハビタット・デー記念絵画コンクール。これは日本

「自分の作品が多くの人に知られるのは恥ずかしいけれど、うれしい気持ちもあります」と吉村さん。惜しくも受賞することはできませんでしたが、吉村優作さんの作品もとても高い評価を受けました。「僕は子どもたちが安全に生活できるまちがいいと思って描きました。世界ではどこかで戦争が起きている。長崎で平和についていろいろ考えました。原爆が落ちた直後の長崎は木々や色鮮やかな花もありません。僕は世界から戦争がなくなつてほしいと思いを込めて特に、花を丁寧に描きました。」



**吉村優作さん
国連ハビタット、優秀作品**

「宮若市がこんなまちになったら…」
吉村優作さん【宮田東小学校6年生】

修学旅行で学んだ戦争と平和。
僕たちはこれからも緑や花のある
このまちで生活できるように
思いを込めて描きました



**あの日を忘れないためにも
被災地と「つながる」**

奇跡の一本松



**ふる里をダンスと
音楽で「つなげる」**

宮若レインボーカンパニー



**地域の課題解決へ
1人ひとりが考えた**

まちづくり委員会



**離れているからこそ
ふる里を思う**

白土理香さん（声楽家）



**世界ハビタット・デー
記念絵画コンクール**

西川真央さん、吉村優作さん



**試行的に
フェイスブックを運用**

ソーシャルネットワーク



**河川管理を通じて
協働のまちづくり**

犬鳴川みどりの会



**住民の行動が
地域を活性化へ**

みどりのくわかん



My Favorite Communications

Special issue

My Favorite Communications

スマートフォンを始めとする携帯電話の普及からインターネットを使ったコミュニケーションが広がりをを見せています。でも、そんな便利な今だからこそ、ちょっとアナログに、直接人と会って交流したり、地域とコミュニケーションをとるイベントに参加するなど、これまでない一歩を踏み出してみませんか。平成25年、新春号最初の特集は、それぞれの立場や手法で人や地域、そしてふる里と「つながり」を表現している人に迫ります。

アナログな
つながりで広がる
コミュニケーション

特集
Special issue



「奇跡の一本松」保存募金

東日本大震災復興のシンボルを残すために被災地と「つながる」

東日本大震災の大津波に耐えた高田松原の一本松は、震災直後から復興のシンボルとして、陸前高田市民のみならず、国内はもとより海外からも注目されてきました。

この一本松は、残念ながら塩害などのため昨年5月に枯死してしまいましたが、今後も復興のシンボルとして希望を与え続け、震災の脅威を次代に伝えるために一本松を加工し、モニュメントとして整備することが陸前高田市で決定しました。

七万本の松原からたった1本、津波に耐えた一本松。私たちに希望を与えてくれた一本松を復興の象徴にするため、皆さんの協力が必要です。

「奇跡の一本松」保存募金にご協力をお願いします。

- **口座振込** (手数料は振込人の負担) ▶ 岩手銀行高田支店=普通2051836▷名義=奇跡の一本松保存募金
代表、陸前高田市長戸羽太
▶ ゆうちょ = 口座記号番号02290・9・127013▷名義=奇跡の一本松保存募金
- **現金** 現金書留で陸前高田市へ郵送 (〒029・2292岩手県陸前高田市高田町字鳴石42番地5、陸前高田市役所都市計画課)
- **クレジットカード決済** Facebook から「がんばっぺし陸前高田」で検索し、奇跡の一本松保存募金のページにて詳細をご確認ください。
- **問い合わせ** 陸前高田市役所都市計画課 ☎0192・54・2111



犬鳴川みどりの会が芋煮会を開催

河川公園の管理を通じて、地域と企業、行政が「つながる」



11月25日、犬鳴川河川公園で「芋煮会」が行われました。この日は会員を始め、トヨタ自動車九州株式会社や、宮若レインボーカンパニーなど150人を超える皆さんが彼岸花の球根やパンジー、ナデシコの植栽を行いました。

「芋煮会」では、200人分を一度に作れる大鍋に芋80キロ、牛肉25キロを使った芋煮が振舞われ、今年の1年の労をねぎらうとともに、来年の展望についても語り合いました。

犬鳴川みどりの会では、彼岸花の球根を集めています。庭先で余っている彼岸花があれば、掘りに伺います。詳しくは事務局までお問い合わせください。

- **問い合わせ** 犬鳴川みどりの会事務局 ☎32・0512



宮若市公式フェイスブックを試行的に開設

インターネットを使って双方の「コミュニケーション」



利用者の皆さんと双方向で交流することができるフェイスブック。宮若市でも試行的な取り組みとして、情報発信を行っています。

行政情報やイベント、観光情報など広報紙やホームページなどの情報発信に加え、皆さんの生活に役立てていただければと思います。始めました。新聞やテレビ、雑誌などで宮若市が特集される情報なども発信していきたいと考えています。

フェイスブックを利用している人はもちろんのこと、まだ始めていない人も、これをきっかけにぜひ利用して「いいね!」をクリックしませんか。

- **問い合わせ** 本庁秘書広報係 ☎32・0512

My Favorite Communications

My Favorite Communications



まちづくり委員会が提言書を提出

まちの課題を解決していくために市民目線で考えました



11月22日、マリーホール宮田でまちづくり委員会の皆さんによる提言内容の発表が行われました。

皆さんと「協働」で、まちづくりを進めていく中で、まちづくり委員会は、2年間にわたって市民の皆さんの目線で宮若市の現状やさまざまな問題点をとらえ、解決に向けた調査研究を行っています。

この日は、2年間協議してきた内容を、限られた時間の中で報告しました。

まちづくり委員会の皆さんが検討した提言書については、宮若市公式ホームページでも公表しています。

- **問い合わせ** 本庁政策推進グループ ☎32・0512



宮若レインボーカンパニーが4月に定期公演

合併記念イベントから市民劇団として活動



平成17年6月に宮若市合併記念イベントとして行った市民ミュージカルをきっかけに市民の手による「劇団 宮若レインボーカンパニー」が誕生。市の新たな文化活動の取り組みの1つとなっています。

12月1日には『手袋を買いに』を若宮コミュニティセンター「ハートフル」で無料公演を行いました。毎年春に定期公演を行っています。その日程が決定しました。

- **とき** 4月14日回
- **ところ** 宮田文化センター
- **演題** 『ハーメルンの笛が聞こえたら』～かけがえのない私に届くまで～
- **問い合わせ** 劇団宮若レインボーカンパニー ☎090・3326・5784



静かな日吉の里で1日限りの文化祭 日吉文化祭

地域住民のつながりを広げる文化祭

旧若宮南小学校で1日限りの文化祭が行われます。人との縁からはじまったみんなの文化祭です。参加する人はチラシを持ってきてください。

- **とき** 1月19日(日)、午前10時開場、10時30分開演
- **ところ** 旧若宮南小学校
- **チラシ配布場所** 宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」、若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- **参加費** 1,000円 (18歳以下無料)
- **内容** ▶こだまこども合唱団=4歳から18歳が対象の少年少女合唱団です。幅広いレパートリーで、歌を通したふれあいを大切にしています。そして、代表を務める加護ひかりさんは、わらべうたの普及、継承なども行っています。
▶遊牧の民の調べ～馬頭琴とドンブラと写真が草原に誘う～=北アジアを代表する2大遊牧民族、モンゴルとカザフ。遊牧文化に誇りを持ち、いつでも、どこでも、遊牧の音楽を伝え、変化させ、さらに新たに生み出せる2人。常に変わる自然環境や社会の中で、たくましく生き続ける遊牧文化をお届けします。
▶喫茶ブース=心のこもった食べ物で身体をゆっくり温めてください。和草にこぐさ(和菓子)、よつば珈琲(飲み物)、若宮園(パン)
▶福津と写真=福津市を中心に写真を軸に交流の場をとまりました。野田壮平さんの思いのつまった「福津と写真」の1枚1枚をごゆっくりどうぞ。
※この文化祭は、日吉の若宮南小学校を舞台に、たくさんの方の思いを込めてお届けします。(当日はチラシを持ってきてください)
- **問い合わせ** みどりのくわかん(清水舞子) ☎090・208・1856

オーストリア共和国は音楽を中心に文化大国としての歴史をもっています。ウィーン国立音楽大学など、多くの日本人留学生が音楽を学ぶほか、白土さんを始め著名な日本人音楽家がオーストリアを拠点として活動しています。



●プロフィール 県立鞍手高等学校卒業後、東京藝術大学声楽科に入学。同大学院ソロ科修了、ウィーン音楽大学院修了、オーストリア学士院公認コンサート歌手資格などを取得。数々のコンクールで最優秀賞を獲得。現在ウィーンを拠点にオペラコンサートなどでヨーロッパや日本を中心に活躍。



今回の交流は、小学生、中学生にとっても貴重な体験となりました。世界で活躍する白土さんに感謝の言葉を伝えました。

Special interview 音楽家

白土理香

Special issue My Favorite Communications

「このような機会をいただいことが本当にうれしく、そして楽しかったです。中学校のお兄さんお姉さんがいると、小学生は萎縮するかなと思いましたが、とてもおびおび楽しんでくれたのが印象的でした。」
一年に一度、オーストリアのウィーンから宮若市に帰郷する白土理香さん。中学生のための演奏会や老健施設の訪問活動などを熱心に行います。そこには両親への思いもありました。

いつもタイトなスケジュールで帰ってくるのですが、今回は宮若でゆっくりする時間がとれたので、教育委員会に何かできることがあったら教えてくださいと話すと、あっという間に今日の演奏会の話が出来上がったのです。そのスピードにもびっくりしました。

高校卒業後、東京藝術大学に進学し、声楽家と世界で活躍している白土さん。

「ふる里を離れている時間が長いのですが、帰ってくるたびに今までなかったものができていたりして、ワクワクするんです。次帰ってくるときはどんなものができあがっているのだろうか。心が躍ります。」

今回歌わせていただいた若宮コミュニティセンター「ハートフル」もそうですし、図書館も以前にはなかったもの。遠く離れていても、こうやってふる里とつながれることはとてもうれしいことです。

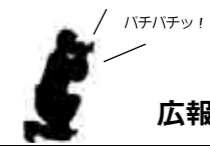
今日は子どもたちの前で歌いましたが、学校生活などで悩んでいる

「ふる里に 帰るたびに ワクワク するんです」

ウィーンを拠点に声楽家として活動している宮若市出身の白土理香さん。年に一度帰郷するたびに病院や老健施設などの訪問を行っています。12月14日、児童生徒を前にコンサートをを行いました。子どもたちに伝えたいこと、そしてふる里の「つながり」について話をいただきました。

子もきつと思います。でも、その悩んでいる中にもきつと次につながるヒントがあります。私もそうでした。それを拾って前を向いてほしいですね。私の歌がそんな子どもたちのエールになればと思います。

これからもこのまちの子どもたちに私の歌を聞いていただくことができれば、私自身、何よりの喜びです。このつながりはこれからも大切にしていきたいですね。」



広報担当がどこにも取材に行きます！

どこかにあなたの知っている人がいるかもしれない

まちの話題やイベントを紹介するこのページの名は…

Miyawaka Watching

寒さにも負けない菜の花畑

▶ 日陽自治会、里山を守る隊が菜の花を植栽

天竺下公民館を日陽地区の方に進んでいくとそこに菜の花畑が広がっていました。「外が寒くなると特に高齢者の皆さんは外に出る機会が減りますよね。散歩に行くきっかけになったらうれしいです」。日陽自治会内で里山を守る隊の1人、山本俊秀さんは今回の取り組みの思いを話します。

「この菜の花は花菜・京都伏見寒咲と言われる品種で、低温でないと発芽しないものです。9月に種を植えてちょうど1月ぐらいに見ごろになるはずですよ」と、これからも地域の景観を楽しめる取り組みを進めたいと話してくれました。



思いやりをもって社会を変える

▶ 人権講演会・地域福祉ゼミナール

12月4日、宮田文化センターで、ロンドンパラリンピックに出場した山本浩之さんと妻、美也子さんによる講演会が行われました。車椅子生活になるまでの自身の経験や息子さんを飲酒運転事故で失った悲しみや苦悩を赤裸々に話す山本夫妻。

「いつ誰かが飲酒運転をしている車にはねられて命を失うかわらないからこそ、いろんなところでお話をさせていただき、モラルのある人を1人でも増やしたい。憎しみ怒りを訴えるのではなく、思いやりで社会を変えていきたい」と会場に訴える2人。障がい者スポーツの魅力なども交えながら心に残る言葉を贈ってくれました。



チームワーク生かして6連覇達成

▶ 宮田バイオレット、トリム・フリーの部優勝

11月3日、4日に長崎県佐世保市で行われたソフトバレー九州ブロックフェスタ長崎大会で、県の代表として出場した宮田バイオレットが優勝し、この大会6連覇を成し遂げました。

筑豊大会を上位で勝ち上がり、県予選では優勝。周囲のプレッシャーを跳ね返しての優勝にメンバーの喜びもひとしおだったとのこと。

キャプテンを務める有馬利一さんは、「日頃の練習の成果を發揮して、チームワークでもぎとった勝利です。次はもちろん7連覇を目指してがんばりたいですね」と意気込みを語ってくれました。



風格日本一の大門松

▶ 日本一の大門松祭

近くの竹林から真竹200本、孟宗竹150本を切り出して製作された大門松。高さは11メートルを誇ります。12月2日、ドリームホープ若宮駐車場で宮若市の冬の風物詩にもなっている日本一の大門松祭が行われました。当日は吉川小学校の児童と幼稚園の園児が



市の応援歌でもある「輝くふるさと」を披露するなど、地域が一体となって門松のお披露目を祝いました。1月13日まで飾られ、夜はライトアップされています。



17チームが直鞍路40キロに挑戦

▶ 第67回直鞍一周駅伝競走大会

午前10時、有吉哲信市長の号砲を合図に一齐に駆け出すランナーたち。11月25日、直鞍一周駅伝が宮若市中央公民館前をスタートしました。今年は17チームが参加し、40キロのコースをタスキでつなぎました。

優勝は、鞍手北中学校OB・Aチーム。2位のTEAM北風!!に9分の差をつけ、2時間4分4秒でゴールしました。その内容は7区間で、5区間で区間賞をとる、すばらしいレース展開を見せてくれました。来年の68回大会は小竹町がスタート、ゴールの地となります。どんなドラマを見せてくれるのでしょうか。

我が家の愛とる。

市内にお住まいで、満3歳までの宮若っ子を募集しています。2月生まれで掲載を希望する人は、1月15日頃までに本庁秘書広報係、支所市民グループまでお申し込みください。



あらまきの
荒牧 ゆき乃ちゃん
H 23年1月4日生
(脇田)

2歳のお誕生日おめでとう。ゆき乃のダンスがかわいくて大好きです。



ありよし たくま
有吉 琢真ちゃん
H 23年1月26日生
(竹原)

琢真くん、2歳のお誕生日おめでとう。



いわみ れいと
岩見 礼仁ちゃん
H 23年1月19日生
(龍徳)

いつも元気な礼仁君。お姉ちゃん達のように素直に育ってね。



うちだ まお
内田 真緒ちゃん
H 24年1月21日生
(宮田)

たくさんの笑顔をありがとう。元気に育ってね。



たはら しおん
田原 司音ちゃん
H 24年1月18日生
(龍徳)

1歳のお誕生日おめでとう。お兄ちゃんと仲良く健やかに育ってね♡



どうざき そうま
道崎 蒼麻ちゃん
H 24年1月24日生
(宮田)

誰にでも笑顔満面の蒼麻くん。いつも癒されているよ！照梧兄ちゃんと仲良く健やかに育ってね。



ともだ りあむ
友田 利亜夢ちゃん
H 23年1月7日生
(上大隈)

利亜夢、2歳のお誕生日おめでとう♡毎日わんぱくすぎる利亜夢のこれからの成長が楽しみです！！



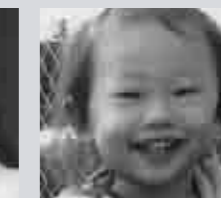
ふくむら はるか
福村 陽花ちゃん
H 24年1月2日生
(磯光)

ハルちゃん、1歳のお誕生日おめでとう。これから元気にスクスク育ってください。



ふるの まゆ
古野 真唯ちゃん
H 23年1月20日生
(原田)

2歳のお誕生日おめでとう。これからも兄妹3人仲良く、健やかに育ってね。



やすなが いちか
安永 唯愛ちゃん
H 23年1月26日生
(龍徳)

いっちゃん、2歳おめでとう。いつもニコニコ笑顔でパパとママを笑わせてくれてありがとう。



やました
山下 れおちゃん
H 22年1月26日生
(鶴田)

3歳になったよ！僕、アイス大好き♡もちろんパパママも大好き♡

みやわか M for More. Info 臨時職員希望者の登録

宮若市臨時職員希望者の登録を 始めます

● 問い合わせ 本庁総務グループ ☎ 32・0511

職種	一般事務	保育士	幼稚園教諭
賃金 (月額)	5,800円	6,500円	6,500円
勤務日	月曜日～金曜日	月曜日～土曜日 (平日に振替休日あり)	月曜日～金曜日
社会保険など	有 (任用期間が2カ月を超える場合のみ)		
必要な資格	なし	保育士資格	幼稚園教諭免許
受付期間	1月10日(金)から2月28日(木)まで		
雇用期間	6カ月を超えない範囲内の期間 (更新1回まで)		
任用までの手順	必要に応じて面談を行います。日程については別途通知します。 4月1日以降に順次任用を行いますので採用時期は未定です。 ※ 申し込みにより任用が確定するわけではありません。 ※ 申込書の有効期限は平成26年3月31日(木)までです。		

市

内や近隣に居住している人(学生は除きます)を対象に4月1日以降に任用する臨時職員を希望する人の登録を受け付けます。

職種 ▼一般事務▼保育士▼幼稚園教諭

勤務時間 午前8時30分から午後5時15分まで

登録方法 所定の様式に必要な事項を記入の上、本庁総務グループに提出してください。(郵送可)

様式の入手方法 宮若市ホームページからダウンロードするか、本庁総務グループで配布(申込書の郵送請求はできません)

申込書の有効期限 平成26年3月31日(木)まで

受付期間 1月10日(金)から2月28日(木)まで(土・日曜日、祝日は除きます)

午前8時30分から午後5時15分まで

※ 郵送の場合は締切日の消印有効

みやわか M for More. Info 認知症サポーター

認知症サポーターに登録してみませんか

● 申込み・問い合わせ 本庁老人福祉係 ☎ 32・0515



対象は認知症サポーター

このような人が登録できます

市のため、地域のためにご協力をお願いできる人の登録をお待ちしています。

「宮若市認知症サポーター」として登録していく試みを始めます。

誰

もが認知症についての正しい知識をもち、認知症の人や家族を支える手だてを知っていれば、尊敬ある暮らしをみんなで守ることができます。

現在、認知症の人やその家族の理解者であり、応援者となっていたり、認知症サポーターの養成講座を行っている。

その中で講座を受講したサポーターの中から地域のために何かできることがあればという思いがある人を「宮若市認知症サポーター」として登録していく試みを始めます。

市のため、地域のためにご協力をお願いできる人の登録をお待ちしています。

認知症サポーター登録証



認知症サポーターに登録した人には登録証もお渡します。

登録後はこのような活動をお願いします

養成講座を受講した人となります。受講した人には「オレンジリング」を配布しています。この「オレンジリング」が講座修了の証となります。

できる範囲で活動していただきますが、ここではその一例を紹介します。

- 例一 ご近所や地域の中で認知症の人やひとり暮らしの人などがいましたら、できる範囲で見守ってください。
- 例二 市の事業でボランティアを募集する時などに、市からご案内をさせていただきます。
- 例三 市から認知症に関する研修や情報などを提供します。

みやわか M for More. Info 市職員採用試験

建築技術職の市職員採用試験を行います

● 問い合わせ 本庁総務グループ ☎ 32・0511

試験日程・試験区分・採用予定数・受験資格

試験区分 **建築技術**

試験日 2月2日(日)

受付期間 1月4日(金)から22日(木)まで

合格発表 2月下旬予定

試験区分	採用予定数	受験資格
建築技術	1人程度	① 昭和37年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた人 ② 1級、または2級建築士の資格を有する人 ③ 建築設計や施工管理に関する実務経験年数が、平成25年3月末日現在でいずれも通算5年以上ある人

- 実務経験について
- ① 実務経験には、会社員や公務員などとして、週30時間以上の勤務を1年以上継続した期間が該当し、これらの実務経験が平成25年3月末日現在で通算5年以上あることを要します。雇用形態は問いません。
 - ② 同一企業などで実務を経験した期間が1年に満たない場合は、期間を通算することはできません。
 - ③ 実務経験が複数ある場合は通算できますが、同一期間内に複数箇所勤務した場合には、通算できる実務経験はいずれか1つのみです。
 - ④ 休業等(育児休業、介護休業など)により実際の業務に従事しなかった期間が1カ月を超える場合は、その期間は通算できません。
- 次のいずれかに該当する人は受験できません。
- ① 日本国籍を有しない者
 - ② 地方公務員法第16条に該当する者 (詳細は試験要項を参照)
- ※ 受験資格の有無、提出書類記載事項について不正があった時は、合格を取り消す場合があります。

- **提出場所** 本庁総務グループ(受所では受験の受け付けできません)
- ※ 郵送による受験申し込みは、封筒の表に「受験申込」と朱書きしてください。1月22日(木)までの消印があり、書類に不備のないものに限り受け付けます。
- ※ 締め切り間近の場合は速達でお願いします。提出書類は、一切返却しません。
- **受験票の交付** 1月25日(金)までに郵便で発送します。万一、受験票を紛失した場合や受験票が1月29日(金)までに届かない場合は、31日(日)の午後5時15分までに、本庁総務グループまでご連絡ください。

可

能性に満ちた新たなふるさとづくりに、私たちと共に挑戦者として、まちづくりを進めていく力を求めています。

採用職種は建築技術で公共建築物の新築や補修の設計、工事監督などの業務に従事します。

採用試験の日程

- 試験日 2月2日(日)、午前10時開始(9時20分から受付)
- ところ 宮若市役所本庁舎

● 試験科目 ▼専門試験▼作文試験▼面接試験▼身体検査

● 合格発表 2月下旬頃に本庁舎玄関前掲示板や宮若市ホームページに合格者の受験番号を掲示します。また、受験者全員に郵送で通知します。

● 試験内容 ▼専門試験II 建築数量積算による専門試験▼作文試験II 文章による表現力、課題に対する理解力等の能力についての作文試験▼面接試験II 人物や専門知識についての面接による試験▼身体検査

● 試験科目 ▼専門試験▼作文試験▼面接試験▼身体検査

● 合格発表 2月下旬頃に本庁舎玄関前掲示板や宮若市ホームページに合格者の受験番号を掲示します。また、受験者全員に郵送で通知します。

● 試験内容 ▼専門試験II 建築数量積算による専門試験▼作文試験II 文章による表現力、課題に対する理解力等の能力についての作文試験▼面接試験II 人物や専門知識についての面接による試験▼身体検査

● 試験科目 ▼胸部疾患を中心とした医学的検査(別の日時にあります)

● 持ってくるもの ▼受験票▼筆記用具▼電卓▼昼食

受験手続の流れ

- 申込用紙の配布・受付期間 1月4日(金)から22日(木)までの期間中、祝日を除く平日の午前8時30分から午後5時15分まで
- 申込用紙の配布場所 本庁総務グループ、支所市民グループ

● 郵便で請求するときは封筒の表に「受験申込用紙請求」と朱書きし、百二十円切手を貼った宛先明記(郵便番号も記入)のA4サイズが入る返信用封筒を同封してください。また、宮若市ホームページから試験要項、受験申込書、受験票などの各様式をダウンロードすることができます。

● 提出書類 ▼受験申込書▼履歴報告書▼受験票▼写真票▼建築士免許証の写し

● 提出書類の作成については、「受験申込書などの作成要領」をよく読んで不備のないようにしてください。



みやわか M for More .Info

自治会活動

地域で人と人とのつながりを大切に自治会に参加しよう

● 問い合わせ 本庁政策推進グループ ☎ 32・0512

市民の皆さんにとって最も身近な組織である自治会は、皆さんの生活に密着した活動や地域とのつながりづくりを行っています。地域のつながりを強めることで、住みよい地域ができ、緊急時の助け合いもスムーズに行うことができます。

また、市では市民の皆さんとの協働のまちづくりを目指しています。現状では、市の職員だけで地域の問題や必要に応じた活動を行うのは難しく、その活動内容も限られてしまいます。そこで、各自治会と市と

自治会とは「町内会」「行政区」などとも呼ばれ、隣近所に住む人たちが自主的に運営されている最も身近な住民自治組織です。その地域に住む人たちが日ごろから連帯感を深め、情報交換や地域で共通する課題をみんなで協力して解決し、ふれあいのある快適なまちづくりを目指して活動しています。

なぜ自治会が必要なのか

自治会パンフレット



自治会についてのパンフレットを用意しています。

「通常の生活ではかかわることの少ない、ご近所、地域の人と面識や交流ができる」。「子ども会活動などを通じて、子ども同士の横のつながり、縦のつながりができる」など、住んでいる地域の環境が良好に保たれている場合、すでに自治会があることのメリットは誰もが受けています。

メリットのみを考えるだけでなく、「自治会に入って、さらに良い地域にしていこう」と考え、積極的に地域づくりに参加していくことが大切です。あなたの参加をお待ちしています。



みやわか M for More .Info

常勤講師・学校事務補佐・特別支援教育支援員募集

市立小学校常勤講師と学校事務補佐員、特別支援教育支援員の募集登録を受け付けます

● 問い合わせ 本庁学校教育課 ☎ 32・1007

- 登録資格 資格不問
 - 主な業務 校納金などの管理事務や文書の受け付けなど
 - 登録方法 市販の履歴書
 - 申込締切 3月1日(金)まで、午前8時30分から午後5時15分まで(消印有効)
- 特別支援教育支援員**
- 登録資格 資格不問
 - 主な業務 資格不問
 - 登録方法 資格不問
 - 申込締切 3月1日(金)まで、午前8時30分から午後5時15分まで(消印有効)

職種	常勤講師	学校事務補佐員	特別支援教育支援員
賃金	175,000円	134,000円	900円(時給)
	通勤手当や期末手当、社会保険や雇用保険	年休十日を付与。労働災害補償保険	労働災害補償保険
勤務時間(週)	30時間から40時間未満	30時間から40時間まで	20時間から29時間未満
任用期間	1年間(更新有り)	1年間(更新有り)	1年間(更新有り)

市 教育委員会では、小学校の常勤講師と小中学校で勤務する学校事務補佐員、特別に支援を要する児童生徒の学校生活を支援する支援員の募集登録を行います

小学校常勤講師

- 登録資格 小学校教諭の免許状を持っている人
- 登録方法 市販の履歴書と教員免許状(写し)
- 申込締切 3月1日(金)まで、午前8時30分から午後5時15分まで(消印有効)

※書類選考の上、欠員が生じたときに登録者の中から随時面接を行います。(任用は4月1日以降となります)

- 登録方法 市販の履歴書と資格を持っている人は免許状の写し
- 申込締切 3月1日(金)まで、午前8時30分から午後5時15分まで(消印有効)



みやわか M for More .Info

水道管防寒対策

水道管の凍結、破裂を防ぐために寒さ対策をお願いします

● 問い合わせ 本庁業務係 ☎ 32・1005

水道管を凍結させないために



保温チューブを巻くことで事前に凍結を予防することができます。

冬になると気温が下がり、水道管の水が凍って水が出なくなったり、破裂したりします。凍結して破損すると、所有者が修理費用を負担しなければなりません。寒さに備え、水道管にも防寒対策を行い、凍結のない快適な冬を過ごしましょう。

凍結しやすい水道管の特長は、屋外でむきだしになっているもの、家の北側にあり、太陽が当たらないところにある水道管。風当たりが強い場所にあるところ。です。

凍結を防ぐには

事前に対策することで凍結を予防することができます。厚手の布や発砲スチロール系の保温チューブなどを水道管に巻き付け、その上にビニールテープなどを巻いて保温します。保温チューブはホームセンターなどで販売しています。

水道管が凍ってしまった場合

凍結で水がでない場合は、自然にとけるのを待つか、タオルなどを巻き付けてぬるま湯をゆっくりかけてください。熱湯をかけると水道管が破裂する恐れがあります。

万一、水道管が破裂した場合はメーターボックス内の止水栓を閉め、水を止めてください。宅内の水道管については市役所では修理ができません。

市が指定する指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。不明な点などがありましたら本庁水道課業務係までお問い合わせください。



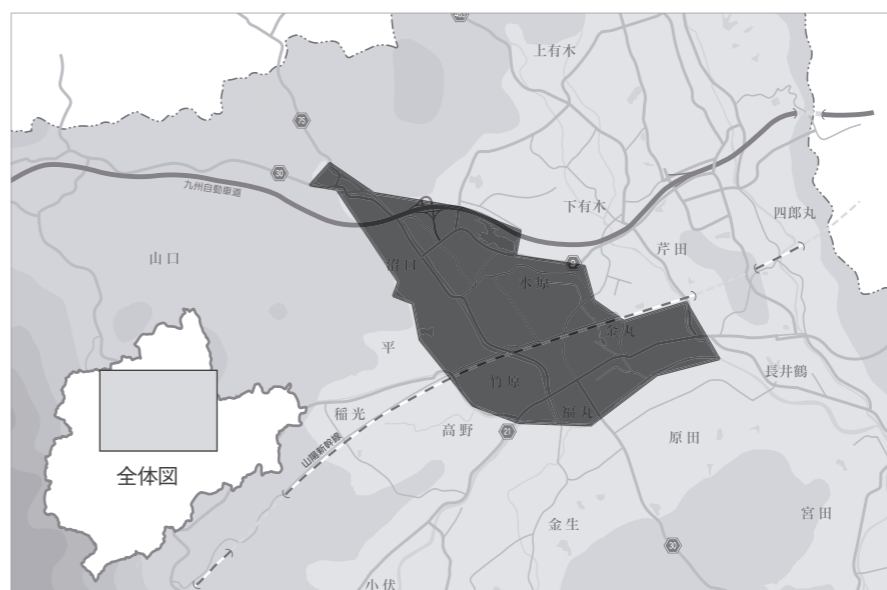
みやわか M for More .Info

水道の加入

若宮地区のみなさん、水道への加入をお願いします

● 問い合わせ 本庁業務係 ☎ 32・1005

若宮地区給水マップ「拡大図」



若宮地区では、新築、改築などにより平成23年度で三十件程度の新規加入がありました。

若宮地区の皆さんの家庭にお届けする水道水は、犬鳴ダム下流にある脇田の芳賀取水場で取水した水を浄水場で洗浄し、厳しい水質基準をクリアした安全な水です。

福丸、金丸、竹原、水原沼口、小原の一部、高野の一部ですすでに水道水が利用できます。

井戸水は、周辺の影響を受けやすく、水質を一定に保てるには限りません。対象の区域にお住まいの人で井戸水をお使いの人もこの機会に水道への加入をお願いします。詳しくはお問い合わせください。

健康になって記念品をもらおう
みやわか健康ポイント事業



みやわか健康ポイント事業は市民の皆さんの主体的な健康づくりを応援することを目的として始まったものです。三つのポイントを集め、応募していただいた皆さんに希望の記念品をプレゼントします。さらに抽選で十人に豪華記念品が当たります。

- **対象** 18歳以上で市内に住んでいる人(平成24年3月31日時点の年齢)
- **応募方法** ▶ポイント1=「ウォーキングをする」や「たばこの本数を減らす」など、自己申告による健康づくりの目標を立て、3カ月以上取り組みます。

- ① 脇田温泉日帰りバス入浴券② 宮若市社会福祉センター入浴券セット③ みやわか特産品セット④ 追い出し猫(片面)⑤ 若宮地黄卵(30個)⑥ デジタル体温計(1台)

▶ポイント2=がん検診や特定健診など、健康診査を受診
▶ポイント3=保健センターパレットや宮若市で行う対象事業に参加し、ポイントシールをもらいます。
● **申込方法** 健康ポイント事業のチラシにあるポイントカードに必要事項を記入して、50円切手を貼って郵送していただくか、市役所本庁舎などに設置している応募箱に投函してください。

- **応募締切** 2月28日(日)まで(当日消印有効)
※ 詳しい内容については宮若市公式ホームページやチラシをご確認ください。チラシと応募箱は市役所本庁舎、中央公民館、宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」、若宮コミュニティセンター「ハートフル」、なびきホール、保健センターパレットに設置しています。
- **申込み・問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000



特定健診などの情報は保健行事カレンダーにも掲載しています。詳しくはお問い合わせください。

宮若市 保健事業 検索

Health Info.

24年度最後となります
特定健診・がん検診

宮若市 健診日程 検索

健診も残り2月のみとなりました。まだ受診がお済みでない人は、この機会にぜひご予約ください。予約や問い合わせは保健センターパレットまでお願いします。

- **健診項目** ▶健康診断▶特定健診▶肝炎ウイルス検診▶大腸がん検診▶肺がん検診▶子宮がん検診▶胃がん検診▶乳がん検診

- **とき** 2月26日(木)・27日(金)
- **ところ** 保健センターパレット
- **予約期間** 1月21日(木)から25日(金)まで

※ 各健診の対象者や料金などの詳しい内容については、『平成24年度保健事業カレンダー』(保健センターパレットや市役所本庁の窓口に設置)や宮若市公式ホームページをご確認ください。

- **予約・問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000



↑ 乳がんの早期発見に有効なマンモグラフィ

乳幼児発達診査事業を行います

就学前のお子さんと保護者を対象に、乳幼児発達診査を行います。

- **相談内容** 子どもの発育や発達に関すること。例えば言葉が出にくい、歩くのが遅い、多動などについて

- **とき** 2月22日(木)、午後1時30分から
- **ところ** 直方総合庁舎
- **相談員** 小児神経科医師や理学療法士、言語療法士、児童心理司
- **相談費用** 無料
- **申込方法** 電話で予約してください。
- **申込締切** 2月1日(金)まで

- ※ 平成25年度もこの相談は偶数月に、引き続き行います。
- **申込み・問い合わせ** 県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所健康増進課 ☎0948・21・4815



すこやか食育教室

- **申込み・問い合わせ** 保健センターパレット ☎55・6000
- **とき** 2月1日(金)午前10時から午後1時まで
- **ところ** 保健センターパレット
- **対象者** 就学前の幼児とその保護者
- **申込締切** 1月25日(金)まで
- ※ 十組程度になり次第締め切ります。



親子で料理を作りながら、幼児期からの食生活を学ぶ教室です。食に接する

保健センターパレットでは、親子で食について学ぶ「すこやか食育教室」や食生活改善推進会と連携して高血圧予防の視点から考える生活習慣改善の講座を行います。食から健康を見つめ直してみませんか。

「食」から食べること、健康であることを
考え直してみませんか

宮若市食進会 高血圧予防ステップアップ教室

- **申込み・問い合わせ** 金川さん ☎33・2147、保健センターパレット ☎55・6000
- **とき** 1月22日(木)、午前10時から(9時30分から受け付けます)
- **ところ** 保健センターパレット
- **対象者** 三十人
- **参加費** 無料
- **内容** お話、運動、調理実習
- **申込締切** 1月15日(木)まで

食進会では、そのための予防教室を行います。運動や調理実習なども行いますのでぜひ、参加してみませんか。



「高血圧」は日本人に大変多い病気です。高血圧は健康診断で見つかったから対処するより、若いときからの日常生活でリスクを減らし、高血圧にならないための生活習慣を、身につけることが重要です。

01 子育てサロン鞍手竜徳高等学校、宮田西中学校子育てサロンわいわいクラブ、子育てサロンを利用しませんか

宮若市 親育ち 検索

	子育てサロン鞍手竜徳高校	子育てサロン若宮中学校	宮田西中学校子育てサロン わくわくクラブ
とき	1月17日(金)	1月18日、25日 2月1日、8日、15日 3月1日、8日 全て金曜日	1月16日、23日、30日 2月6日、13日、20日、27日 3月6日 全て水曜日
時間	午前9時30分から午後2時まで	午前10時から午後1時45分まで	午前10時から午後2時まで
利用できる人	妊婦さん、0歳から未就園児とその家族、興味のある人		
持ってくる物	水筒、必要な人はお弁当		
その他	学生食堂利用可	手作りパンの販売あり	
	コーヒー、紅茶の無料サービスあり		



市では3カ所で行って子育てサロンを行っています。高等学校や中学校の施設を利用していることから生徒たちとの交流もあります。ぜひご利用ください。

先輩ママたちもいますので、育児の相談にも気軽に応えてくれます。たくさんおしゃべりをして楽しい時間を過ごしましょう。また、宮田西中学校では学校再編のため、今学期が最後の開催となります。

※ 授業の妨げにならないようお子さんが1人でサロン外にでないようお願いします。

● 問い合わせ 本庁社会教育・文化振興係 ☎32・3210 (高等学校や中学校への問い合わせはできません)

Lifelong Study Scope

生涯学習スコープ

02 チャリティゴルフ大会の収益を宮若リコリスへ 若宮企業交流会がリコリスに寄付

11月27日、宮田企業交流会と若宮進出企業交流会が合同でチャリティー事業を行い、それぞれ会長の松川公彦さんと森和夫さんが有吉市長を表敬訪問し、チャリティーの収益金を贈呈しました。



9月22日に若宮ゴルフクラブでチャリティー大会を行い、40人が参加しました。その収益金は市のまちづくりに生かしてほしいとの思いから、宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」で図書の購入に活用させていただきます。

03 来場をお待ちしています リコリスエントランスコンサート

宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」のエントランスにある白いピアノを使い、コンサートを行います。

● とき 1月28日(金)、午後6時から開場、6時30分開演
● ところ 宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」 エントランスホール

● 演奏者 櫻井宏次さん
● プロフィール 宮若市出身のシンガーソングライター。介護福祉の仕事の傍ら、講演会やライブ活動を行っています。

● 入場料 無料 (整理券配布しています)
※ 1月7日から25日まで宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」や中央公民館、中央公民館若宮分館で整理券を配布します。

● 内容 川の流れのように、愛燦燦、ハナミズキなど
● 問い合わせ 本庁社会教育・文化振興係 ☎32・3210

誰もがスポーツを楽しめる環境を目指して

宮若いきいきスポーツクラブ1月事業参加者募集

「いきいきスポーツクラブ」は、スポーツを楽しみながら、健康で明るく、充実した生活を送っていただくためのお手伝いをさせていただくことを目的に活動をしています。詳しい内容についてはお問い合わせください。

いきいきスポーツクラブ事務局 ☎34・7650



種目	とき・ところ	種目	とき・ところ
スポーツタイム <i>Sports time</i>	● とき 1月11日(金)、18日(金)、午後8時から9時30分まで ● ところ 宮田西中学校体育館 ● 費用 ▷会員=無料▷一般=100円	ゴルフ教室 <i>Golf class</i>	● とき 1月9日(金)、23日(金)、午後1時30分から3時まで ● ところ B&G海洋センター ● 費用 ▷会員=300円▷一般=500円
ヨガ教室 <i>YOGA class</i>	● とき 1月7日(金)、21日(金)、午後8時から9時30分まで ● ところ B&G海洋センター ● 費用 ▷会員=1,000円▷一般=1,500円	健康体操教室 <i>Health exercise class</i>	● とき 1月17日(金)、31日(金)、午後1時30分から2時30分まで ● ところ B&G海洋センター ● 費用 ▷会員=600円 (希望者は会員のみのみ)
スポーツ吹矢教室 <i>Sports FUKIYA class</i>	● とき 1月7日(金)、21日(金)、午後1時30分から3時まで ● ところ B&G海洋センター ● 費用 ▷会員=700円▷一般=1,000円	ウォーキング教室 <i>Walking class</i>	● とき 1月14日(金)、28日(金)、午後1時30分から3時まで ● ところ B&G海洋センター ● 費用 ▷会員=300円▷一般=500円
太極拳教室 <i>Chinese boxing class</i>	● とき 1月11日(金)、25日(金)、午後1時30分から3時まで ● ところ B&G海洋センター ● 費用 ▷会員=600円▷一般=1,000円	フォークダンス教室 <i>Folk Dance class</i>	● とき 1月8日(金)、22日(金)、午後1時30分から3時まで ● ところ B&G海洋センター ● 費用 ▷会員=300円▷一般=500円

『弁当づくりで身につく力』

著者 ▶ 竹下和男
出版 ▶ 講談社
配架場所 ▶ 本館児童書架

「弁当の日」が始まったのは平成13年、香川県滝宮小学校。この学校に赴任した著者は初めて学校給食がどれだけ児童のことを考え、たくさんの方が協力して作られているかを知り、そのことを子どもたちが知ることによって、子どもたちもまた成長できるのではと考えました。そうして、始まったのが「弁当の日」でした。子どもたちはお弁当を作ることによって、いろいろな事を学んでいきます。そして、周りを見渡せばすぐにおいしいものが食べられるのに、「弁当の日」を経験した多くの子どもたちは大きくなって自分で作るということも続けていこうとしています。ひとりの人間が育つなかで、食事というものにどれだけ大切なものかということを考えさせられる1冊です。



毎月発売される新刊の中から
図書司書セレクトの本をお届けします。
新刊チェックの参考にどうぞ。

↓ 注目の
新刊情報

『スヌーピー全集 I』

著者 ▶ チャールズ・M・シュルツ
出版 ▶ 復刻ドットコム

スヌーピーは知っているけれど、漫画って読んだことありますか？ 日本語吹き出しと英語原文で、谷川俊太郎さんの名訳が楽しめます。



『ママと子どもとお金の話』

著者 ▶ うだ ひろえ
出版 ▶ サンクチュアリ出版

子どもが生まれてこれから続く幸せな時間。と思いきや、気になるのはお金のこと。そんな不安がこの1冊で軽くなるかもしれません。



『理想の葬儀』

著者 ▶ 森本 幸弘
出版 ▶ 幻冬舎ルネッサンス

葬儀の事なんてよく分からないという人が多いのでは？ それでは業者の思うつぼ。そうならないために消費者目線で書かれた1冊。



『10分あれば書店に行きなさい』

著者 ▶ 齋藤 孝
出版 ▶ メディアファクトリー

書店で見る本、いつも決まっていますか？ 仕事に役立つ、自分のためになる書店の使い方・楽しみ方を教えてくれる1冊です。



『産めないから、もらっちゃった!』

著者 ▶ うさぎママ
出版 ▶ メタモル出版

長い不妊期間ののち、特別養子縁組を決心した著者。そして、やって来たのが娘のアン。アンを自分の子と言える子育てをしてきた著者に感動しました。



『大奥の食卓』

著者 ▶ 緋宮 琴那
出版 ▶ 講談社+a新書

多くの美女が集まる大奥。そこではたくさんの女性がどのようにして美と健康を維持していたのかを食生活から書いた1冊です。



本好きなあなたがおすすめの1冊を紹介するコーナーです。

第7回 私の1冊

▶ おすすめる人 今川幸翼くん【小学校3年生】
今川絢愛さん【小学校2年生】



「生き物や乗り物などの知っているようで知らない秘密を、写真でわかるところが気に入りました」と、話す幸翼くんのお勧めは『ひみつの図鑑』。
「おいしいそうなおもちがたくさん登場して明るい気持ちになれるよ」と話す絢愛さんの一冊は『もちもちおもち』。図書館が大好きで週に一回は来る二人の今年の目標は「苦手な社会科をがんばる」幸翼くん、「ちよっとだけ厚い本を読むこと」と絢愛さん。二人のがんばりが楽しみです。

図書館ボランティア団体を募集します

図書館ではおはなし会を行っていただけるボランティアグループを募集します。

若市生涯学習センター「宮若リコリス」内に図書館が開館し七カ月がたちました。現在は図書館本館と若宮コミュニティセンター「ハートフル」図書室、それぞれの施設で月に一回、おはなし会を行っています。しかし、月に一回の機会では子どもたちが読み聞かせなどの楽しい時間を体験するには少ないのではないかと考えています。そこで、図書館ではおはなし会を行っていただけるボランティアグループを募集します。すでに読み聞かせなどの活動をしているグループやこれから活動を考えているグループなどの応募をお待ちしています。●登録要件 二人以上のボランティアグループで、会員は高校生以上。ま



た、活動は年二回以上できること。●活動場所 宮若市立図書館おはなしコーナー、若宮コミュニティセンター「ハートフル」は毎月



12月8日、宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」でスペシャルなおはなし会を行いました。寒い中にも関わらずたくさんのお子ど

宮若市立図書館・ハートフル図書室の休館日

開館時間は午前10時から午後6時まで。おはなし会は午後2時から。

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
		1	2	3	4	5 リコリス
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19 ハートフル
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

□ 開館日 ■ 休館日 ▨ おはなし会

月第三土曜日を除いた図書館の開館日の午前10時から午後6時まで ●活動内容 宮若市立図書館や若宮コミュニティセンター「ハートフル」内のおはなし会。内容については各グループにお任せします。 ※グループの代表の人は年二回、ボランティア連絡会へ参加していただく必要が

あります。(連絡会ではなし会の予定を決めます) ●募集期間 1月5日(田)から31日(木)まで ●応募方法 ボランティア申込用紙に記入して本庁図書館係に提出してください。 ※不明な点などがありましたらお尋ねください。 ●問い合わせ 本庁図書館係 ☎3210

RS 炎の祭りで、防災訓練

長井鶴公民館、炎の祭り

身の回りのものを生かして担架の作り方や楽におんぶする方法など、実演を交えながら学びました。



救急救命士と消防団の協力のもと、消火器の使い方や障がいがある人を想定した救助方法、さらに心肺蘇生の方法などを学びました。毎年さまざまな趣向をこらして行う炎の祭り。地域の皆さんを結びつける貴重な機会となっています。

11月3日、長井鶴公民館恒例の炎の祭り、オートタムフェスティバルが行われました。今回は直轄広域消防本部の消防士や

RS 地域コミュニケーションの活性化へ

壇安自治会に多目的広場を整備



「多目的広場の近くには花壇やベンチもあり、地域の憩いの場になれば」と、自治会の会計を担当する野川眞景さんも地域の皆さんの交流の場になることを期待していました。

壇安自治会は、宝くじの助成金を活用して地区内の市有地に多目的広場と花壇などに利用する水道設備を整備しました。「多目的広場は、ゲートボールやグラウンドゴルフに利用できるように整備しましたが、子どもたちの遊び場にもなったらいですね」と、綾部博自治会長は多くの皆さんの利用があることを期待しています。

RS 元関脇、水戸泉関が来たる!

上大隈公民館で錦戸親方を囲む会

「自治会内の人だけでなく、他の地域からも来て頂いたので、上大隈公民館の活動をより知っていただく良い機会になったと思います」と金川学公民館長。



した今回の取り組み。現役時代には、大きな手の平一杯の清め塩を高々と放り投げ、人気があった力士とあって、サインと握手会には行列ができていました。この日はお楽しみ抽選会も行われ、一日楽しめるイベントとなりました。

11月27日、上大隈公民館に大相撲の錦戸部屋の錦戸親方が握手、サイン会を行いました。株式会社ベルホール鈴木のご厚意もあり実現

ご連絡お待ちしています

コミュニティ活動を広めたいという人でこのコーナーへ記事を掲載したい人は、本庁秘書広報係(☎32・0512)までご連絡ください。

市内にはさまざまなコミュニティがあり、独自の活動をしています。そんな皆さんの活動やイベントをご紹介しますコーナーがリーダーズスタイル(あなたの生活)です。

RS 地域からそして市域全体で安全・安心のまちづくりへ、決意新たに

宮若市歳末安全・安心住民大会、五区自主防災会合同による災害時要援護者避難誘導等訓練



宮若市歳末安全・安心住民大会

今年で6回目となる住民大会。終了後にはもちつき大会も行われました。

東日本大震災が発生し、もうすぐ一年10カ月を迎えようとする中、市内でも大規模災害を意識した訓練や啓発事業を行っています。11月30日、宮田文化センターで歳末安全・安心住民大会を行いました。安全安心なまちづくりを一層進めるため毎年行われています。アトラクションでは緑ヶ丘幼稚園と認定こども園さくら幼稚園の園児が踊りや鼓笛を披露。安全・安心まちづくり宣言を行いました。最後は警察や消防、防犯パトロール車などの車両部隊視閲、出発式が行われ市内のパトロールにあたりました。

自主防災組織間で連携

11月10日は、若宮中学校のグラウンドで若宮地区で自主防災組織を組織している五つの自治会と障がい者団体、消防団などが合同で防災訓練を行いました。視覚障がいがある人をどのように避難誘導したらよいかなど、地域の皆さんが一体となって防災訓練に取り組みました。

5区自主防災会合同防災訓練

防災訓練を通じて、さまざまな団体と交流し、情報交換を行いました。



講座
Lecture information

ベビーとママの
子育てが楽しくなる講座
はじめのはじめのいっぽ



市内に住んでいて第1子が生後2カ月から4ヶ月の乳児とママのための子育てが楽しくなる講座です

- **とき** 2月18日から3月25日までの毎週月曜日、午前10時から正午まで
- **ところ** 宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」
- **定員** 12組まで（応募者多数の場合抽選）
- **必要なもの** バスタオル、タオル
- **申込期間** 1月15日頃から25日頃まで
- **申込み・問い合わせ** 本庁子育て支援グループ ☎32・0517

ふれあい・HAND講演会

ストレスに押しつぶされそうなくらしの中で「こころの不調」を感じたら、講演会にきてみませんか。

- **とき** 2月8日頃、午後2時から3時30分まで
- **ところ** 直方鞍手医師会館
- **演題** 「暮らしの中のメンタルヘルス～こころの不調を感じたら～」
- **講師** 村田浩さん(大牟田保健院長)
- **参加費** 無料
- **申込締切** 2月1日頃まで

- **申込み・問い合わせ** 嘉徳・鞍手保健福祉環境事務所 ☎0948・21・4875



下水道排水設備責任技術者の登録が始まります【新規・更新】

- **受付期間** 1月21日頃から2月1日頃まで
- **登録申請** 責任技術者登録申請書（本庁下水道課管理係で用意）
- **提出資料** ▶新規者＝責任技術者試験合格証の写しや他自治体交付の技術者証の写し
▶更新者＝責任技術者証及び更新講習修了証の写し
▶共通 ▶住民票の写し▶写真2枚（3カ月以内に撮影）
- **登録手数料** ▶新規＝2,000円▶更新＝1,000円
- **問い合わせ** 本庁下水道課管理係 ☎32・3159

住宅改修補助金の受け付けが終了しました

本年度に新しい制度としてお伝えしてきた住宅改修補助金制度。市内に本店がある施工業者によって住宅の改修工事を行う場合に、経費の一部を補助金として交付してきましたが、本年度予算に到達したことから受け付けを終了しました。

- **問い合わせ** 本庁住宅管理係 ☎32・0955

子ども達の未来を応援する
国の教育ローン

国の教育ローン 検索

入学金や授業料、アパートの家賃など、入学時や在学中に必要な資金を融資する公的な制度として、日本政策金融公庫国民生活事業の「国の教育ローン」があります。

- **融資額** 学生1人あたり300万円
- **利率** 年2.45パーセント
- **返済期間** 15年以内
- ※ 交通遺児家庭や母子家庭、東日本大震災の被害を受けた人はお問い合わせください。
- **問い合わせ** 教育ローンコールセンター ☎0570・008656

省エネ・節電対策に
取り組んでいきます

昨年度の冬は、政府や九州電力からの要望で22年度同月比で5パーセント以上を目標とした節電の要請がありました。本市も同様の目標を掲げ節電に取り組んでいます。

本年度も依然として電力需給が厳しい状況にあることが予想できることから、宮若市では本年度同月比並の節電を行います。

現在は設定温度19度の徹底や照明などの間引きなどを通して、省エネ・節電対策の強化に努めます。

- **問い合わせ** 本庁財産管理係 ☎32・0761

本年は13,710円
農地の賃借料情報

平成22年度より農地法に基づいて、賃借料の動向を調査し、農地の賃借料情報の提供を行っています。

本年の平均的な賃借料は13,710円（玄米60キログラム）です。

※ この賃借料はあくまでも目安ですので、双方で話し合ってください。

- **問い合わせ** 本庁農業委員会事務局 ☎32・3553

さくら幼稚園の園児たちが
年賀状を投函



12月20日、認定こども園さくら幼稚園の園児が、磯光郵便局で年賀状を投かんしました。この行事はさくら幼児の恒例となっているもの。思い思いの絵を描いた年賀状をポストに入れていく園児たちの1人、山本悠登ちゃんは「小学生になったらたくさん100点をとっておもちゃを買ってもらえるのがんばる」と、今年の抱負を語ってくれました。

雇用者も労働者も必ずチェック
最低賃金

県内の事業場の使用者は、最低賃金以上の賃金を労働者（臨時、パート、アルバイトを含むすべての労働者）に支払わなければなりません。

- **最低賃金** 701円（1時間）
- ※ 昨年に比べ6円上昇しています。
- **問い合わせ** 福岡労働局労働基準部賃金課 ☎092・411・4578

市道糸遊福丸線の一部が
通行止めになります



県道9号線、室木下有木若宮線の四車線化に伴う工事のため、市道糸遊福丸線の一部が全面通行止めとなります。地域の皆さんのご協力をお願いします。

- **通行止期間** 1月7日頃から3月下旬まで
- **問い合わせ** 本庁維持係 ☎32・0799

地震災害に備え、市役所で消防防災を実施

- **問い合わせ** 本庁防災安全係 ☎32・0511

昨に引き続き、今年も市役所では地震を想定した消防防災訓練を議会と行政が連携して取り組みました。11月26日、午前10時45分に震度5強の地震が発生し、議会棟から出火したとの想定で訓練を開始。緊急地震速報の指示に従い、机の下などに身を隠し、初期消火活動を開始。

その後、119番通報を行い、避難を行いました。実際の現場を想定し、避難ルートや通報の手順、周囲への周知方法などを確認しながら消防機関と連携した訓練を行いました。



意識不明者も想定し、救急車で搬出する訓練も実施しました。

2月 保健行事カレンダー

- 1日 ㊦: すこやか食育教室(要予約)
午前10時～午後1時
保健センターパレット
- 5日 ㊦: 4カ月児健診
受付は午後1時～1時10分
: 12カ月児健診
受付は午後1時15分～25分
保健センターパレット
- 6日 ㊦: すくすく相談
受付は午前10時～11時
保健センターパレット
- 7日 ㊦: にこにこ運動教室
午後1時30分～2時30分
保健センターパレット
- 14日 ㊦: 1歳6カ月児健診
: 3歳児健診
受付は午後1時～1時10分
保健センターパレット
- 19日 ㊦: 7カ月児健診
受付は午後1時～1時10分
: 12カ月児健診
受付は午後1時15分～25分
保健センターパレット
- 20日 ㊦: ベビーマッサージ教室
①＝午前10時～10時50分
②＝午前11時～11時50分
保健センターパレット
: 2歳児歯科健診
受付は午後0時45分～1時
- 21日 ㊦: にこにこ運動教室
午後1時30分～2時30分
保健センターパレット
- 22日 ㊦: 離乳食教室(前期・要予約)
午前10時～正午
保健センターパレット
- 26日 ㊦: 総合健診(事前予約者のみ)
受付は午前9時～10時30分
保健センターパレット
- 26日 ㊦: 総合健診(事前予約者のみ)
受付は午前9時～10時30分
保健センターパレット

※ 母子手帳は保健センターパレットで交付します。

納期
tax・premium information

今月の納期【1月】

- 市県民税 第4期
 - 国民健康保険税 第10期
 - 後期高齢者医療保険料 第7期
 - 納期限 1月31日迄まで
 - 口座振替日 1月25日迄
- 期限内に納付しない場合は督促状を発送します。また、納期限の翌日から期間に応じて、延滞金が発生します。(最初の1カ月は年利4.3%、以降14.6%)
- 問い合わせ 本庁収納・滞納対策係 ☎32・1008

**税滞納差し押さえ品の
合同公売会を行いました**

11月11日、直方市役所で合同公売会を行い、市も19品を出品しました。これは税の滞納対策の1つです。この日の総落札金額は93,793円。このお金は未納の税金に充てることになります。市では今後も滞納者に厳しい対応を行っていきます。

- 問い合わせ 本庁収納・滞納対策係 ☎32・1008



相談
consult information

行政書士による無料相談会

「住民の暮らしと財産」をテーマに相談に応じます。秘密は厳守します。

- とき 1月27日(日)、午後1時から4時まで
- ところ 中央公民館第1会議室
- 問い合わせ アソシエイツ宮若 主宰華村公一事務所 ☎42・3955

所得税の還付申告相談

- とき 1月29日(日)・30日(日)、午前9時30分から正午まで、午後1時から4時まで
- ところ 中央公民館2階学習室
- 主な対象者 年金収入のある人で源泉徴収され、申告すると所得税が還付になる人や年の途中で会社を退職した人で源泉徴収され、年末調整をしていない人など(農業や自営業による収入の申告はできません)
- 必要なもの ▷平成24年分の源泉徴収票▷平成24年中に支払った医療費の領収書▷住宅ローン控除の関係書類▷各種支払保険料控除証明書▷本人名義の通帳▷印鑑(シャチハタは不可)
- 問い合わせ 直方税務署 ☎22・0880

**行政相談委員による
無料相談会**

行政サービスに関する相談や仕組み、手続きについてご相談ください。

- とき 1月16日(日)、午前10時から午後3時まで
- ところ 中央公民館、若宮コミュニティセンター「ハートフル」
- 問い合わせ 本庁総務グループ ☎32・0511

**司法書士による
無料電話相談**

サラ金やヤミ金に関することについて電話で相談に応じます。

- 相談時間 月曜日から金曜日まで、午後6時から8時まで(祝日、年末年始を除く)
- 電話番号 ☎092・724・9505
- 問い合わせ 県青年司法書士協議会 ☎092・517・4289

養育費の電話相談

母子や父子家庭、離婚協議中の人を対象に養育費の電話相談を行っています。

- 業務時間 午前9時から4時まで
- 問い合わせ 県母子家庭等就業・自立支援センター飯塚ランチ ☎0948・21・0390

**ハローワークと連携
就労支援を行います**

母子家庭のお母さん、または父子家庭のお父さんを対象に就労を支援する事業を実施しています。平日は市役所などでも相談を受け付けますが、日曜日はクローバープラザでの出張相談も行っています。

- 時間 午前9時から4時まで
- 問い合わせ 県母子家庭等就業・自立支援センター飯塚ランチ ☎0948・21・0390

**子どもの養育費に関する
無料法律相談**

母子家庭の養育費や金銭の貸借問題などの生活上の問題について、弁護士が相談に応じます。

- とき ▷2月6日(日)、午後1時から3時まで▷1月9日(日)、23日(日)、午後6時30分から8時30分まで
- ところ 県母子家庭等就業・自立支援センター
- 相談予約 前日までに予約が必要
- 問い合わせ 県母子家庭等就業・自立支援センター ☎092・584・3922

**直轄広域消費生活センターを
開設します**

専門の消費生活相談員が、消費生活に関する相談を無料で受け付け、問題解決のための助言を行います。電話での相談も可能です。

- 開設日 月曜日から金曜日まで、午前8時30分から午後5時まで(祝祭日、年末年始を除く)
- ところ 直方市役所5階(商工観光課)
- 電話番号 ☎25・2162
- 問い合わせ 本庁産業観光グループ ☎32・0519

どんなわずかなことでも構いません。困ったときにはご相談ください。



募集
invite information

**直方聾学校幼稚部
入学者募集**



- 対象者 聴覚に障がいのある幼児(平成19年4月2日から平成22年4月1日までに生まれ)
- 募集期間 1月28日(日)から2月8日(日)まで
- 選考日 2月20日(日)、午前10時から
- 合格発表 3月7日(日)まで
- 問い合わせ 県立直方聾学校 ☎26・5351

市営住宅空家入居者募集

宮若市 市営住宅 検索

- 受付期間 2月4日(日)から15日(日)まで
- 公開抽選会 3月下旬(予定)
- ※ 募集団地や戸数は広報みやわか2月号でご確認ください。(空家住宅がない場合などは募集しません)
- 申込み・問い合わせ 本庁住宅管理係 ☎32・0955

**県営住宅【ポイント方式】
入居者募集**

宮若市 県営住宅 検索

- 受付期間 1月10日(日)から21日(日)まで
- 募集団地 県内に所在する県営住宅
- 申込書配布場所 本庁住宅管理係、支所市民グループ
- ※ 募集対象団地や戸数については案内書に掲載しています。
- 問い合わせ 筑豊県営住宅管理事務所 ☎0948・21・3232

NUMBER 数字で見る宮若市
INFORMATION

● 11月30日が基準日

事故・犯罪 飲酒運転撲滅

管内交通事故	件数	1月からの累計
件数	73件	736件
死者	1人	3人

窃盗犯罪内容	件数	1月からの累計
車上ねらい	6件	36件
部品ねらい	2件	24件
乗り物盗	8件	56件
自販機ねらい	0件	19件
空き巣など	9件	39件

火災 住宅火災警報器 設置しましたか?

火災種類	件数	1月からの累計
建物火災	0件	3件
その他火災	0件	9件
死者	0人	0人

ごみ 第2、第4日曜日は資源回収の日です

種類	重さ
ごみの量	699,190キロ
資源回収量	6,549キロ
1人当たりのごみの量	23.2キロ

※ ごみ減量目標は総合計画に掲げたもので1人が1カ月に出すごみの量を24.3キロ以内にしようとするものです。

人の動き

※ 住民基本台帳法の改正により、7月9日より外国人登録者数を含む人口情報となっています。

人口	32人 減りました	30,086人
男性	20人 減りました	14,187人
女性	12人 減りました	15,899人
世帯数	11世帯 減りました	13,053世帯
～14歳	12.5%	3,775人
15歳～64歳	58.9%	17,713人
65歳～	28.6%	8,598人
出生	13人	転入 79人
死亡	43人	転出 81人

**総合計画後期基本計画と環境基本計画の
皆さんから頂いた意見を公表します**

- 問い合わせ 本庁政策推進グループ ☎32・0512
- 本庁環境対策係 ☎32・0516

書へ反映させるために検討を行いました。総合計画は1月29日から、環境基本計画は2月4日から意見の内容とともに市の考え方を公表します。

- 総合計画の公表日 1月29日(日)から
- 環境基本計画の公表日 2月4日(日)から
- 意見の件数 ▷宮若市総合計画後期基本計画=41件(15人)▷宮若市環境基本計画=44件(7人)
- 公表の場所 ① 本庁情報公開室
② 若宮コミュニティセンター「ハートフル」
③ 宮若市生涯学習センター「宮若リコリス」
④ 宮若市公式ホームページ



昨 年の11月5日から12月4日までの30日間をかけて募集、総合計画後期基本計画と環境基本計画の案に対し、市民の皆さんからの意見を募集するパブリックコメントを実施しました。皆さんからいただいた貴重な意見について可能な限り計画



1部と2部の間にはスペシャルゲストとして白土理香さんも出演。世界で活躍するその歌声を披露しました。



第九 in みやわか



818【ハートトゥーハート】

私の心からあなたのところへ

このまちで第九を歌いたいと始めた取り組みは広がり

今年で3回目を迎えることができました

そしてその思いはさらなるひろがり、つながりを生んでいます

12月24日、マリーホール宮田で第九 in みやわかが行われました。今年で3回目となる第九 in みやわか。会場にはたくさんのお客さんであふれかえっていました。

「これまでにない感動が込み上げてきました」。実行委員長の釜場弘則さんは、本番を終え、興奮冷めやらぬ様子で話してくれました。「1回から2回、そして今回と大きく違ったのは、お客さんをより近くに感じることができ、一体感を味わうことができたこと。このようなことができたことに、会場の皆さんを始め、関わっていただいたすべての人に感謝の気持ちを伝えたいです」。

「ハートトゥーハート」。数字にすると818。宮若市が誕生して5年目に始まった第九 in みやわか。市政10周年には818人で第九を歌おうと、まちへの思いやつながりを広げようとしています。心から心へを合言葉に取り組んできた出演者の皆さん。市の新しい文化として、今後もその活動から目が離せません。



日本語で第九を歌うことがこの「第九 in みやわか」のこだわりの1つ。今回アンコールではドイツ語も披露。その取り組みは新しいステージに向かっていきます。